

展示会「ユニセフと子どもの権利」in 都城

県西地域で県協会のイベントを初めて開催しました

【期間】10月9日（水）～10月20日（日）

【場所】都城市立図書館ギャラリーA

【主催】宮崎県ユニセフ協会

【共催】都城市立図書館

「子どもの権利条約」を知って

7人の子どもたちと出会う

世界には、きびしい状況に取り残されている子どもたちがいます。紛争、児童婚、児童労働、栄養不良など、困難の中で生きる7人の子どもたちとの出会いを通じて、「守られていない子どもの権利は何だろう？」と投げかけました。



10月20日（日）には上映会「丘の上の本屋さん」出前授業「子どもの権利ってなあに？」ブックトークイベント「本屋さんと話そう」を同時開催しました。

上映会「丘の上の本屋さん」

「これは絶対君の将来に役に立つよ」と亡くなる前にリベロが少年に手渡した本

「世界人権宣言」・・・エンドロールでその文言が流れ、その一つ一つの大切さを改めてかみしめました。



出前授業「子どもの権利ってなあに？」

30名の皆様に、ユニセフの活動と「子どもの権利」について考えていただきました。

子どもたちが元気に育っていくために、どんなことが必要か、大人はもちろん、子どもたち自身が子どもの権利を知ることが大切です。

ブックトークイベント

パネリストの田中書店（田中佑輝様） 金海棠書店（前田幸乃様）から、本を読むことでいろいろな世界が広がる面白さ、何度も読んでも、読むたびに新しい発見があることなどをお話しいただきました。



日本ユニセフ協会は「子どもの権利」の正しい理解と普及に努めるキャンペーンを行っています

共催：こども家庭庁 協力：NHK エデュケーション 後援：文部科学省



コラム



宮崎県ユニセフ協会
会長 池ノ上 克

ユニセフとの出会いは1970年代にさかのぼります。留学先の大学教授のお一人がユニセフの熱心なサポーターであり、ネクタイは子どもたちがデザインしたカラフルな可愛いものを好んでつけておられました。その裏にはSave the Childrenの文字がありました。皆は教授のファーストネームから「テッド・タイ」と呼んでいました。病院の売店にもこのネクタイは売られており、安くて素敵なものでしたので、私もまねしてしばしばこのネクタイを使用したものでした。少額ながらユニセフへのSave the Childrenの支援活動をしたと感じていました。帰国後はマンスリー サポート会員に参加していましたが、2023年に宮崎県ユニセフ協会の会長へとお説明を受けたのをきっかけに、私の所属する宮崎ロータリークラブに募金のお声掛けをしたところ、ロータリーの奉仕の精神と重なる面もあり、多額の寄付がユニセフに寄せられました。さらに、いくつかの企業には、宮崎県ユニセフ協会サポート会員にもなっていました。ユニセフの活動を理解し、志を同じくする仲間や組織が宮崎県にも沢山あることが分かり勇気をもらいました。



テーマ「私たちの未来～今、できること」
小中学生が自分たちの未来を考え、今できることや、考えなければならないことなど、持続可能な地球への思いを深めることを願って実施しました。

応募総数 368 点 小学校 36 点
中学校 332 点



日本ユニセフ協会 会長賞



宮崎市立宮崎東中学校3年 野中麗さん



宮崎市立大淀中学校3年 山田彩友美さん



都城市立明道小学校6年 野崎真日波さん



宮崎市立那珂小学校4年 黒木蒼汰さん



小林市立小林小学校1年 堀添桃花さん

宮崎県ユニセフ協会 会長賞



日南市立吾田中学校3年 山口鈴依さん



宮崎市立宮崎東中学校2年 岡田楓音さん



宮崎市立生目小学校5年 梅田とわ子さん



綾町立綾小学校4年 濱砂心希さん



宮崎市立生目小学校2年 山田結月さん

入選

国富町立八代中 3	地田幸閃	宮崎市立宮崎東中 3	森田奏都
宮崎市立宮崎東中 2	村瀬絢香	宮崎市立生目中 1	井上大
都城市立祝吉中 1	末田優奈	串間市立串間中 1	佐藤心結
宮崎市立生目小 6	多田湖夏	宮崎市立加納小 6	長崎麻桜
綾町立綾小 6	濱砂百花	都城市立明道小 4	東里紗
宮崎市立宮崎小 4	廣澤結以	小林市立小林小 3	鈴木葵
宮崎市立穂北小 2	青山実来	小林市立細野小 2	木下凜花
都城市立明道小 1	長友斗李		

審査員賞

宮崎市立田野中 3	平部瑠	宮崎市立宮崎東中 3	戸子田莉桜
日向市立富島中 2	黒木咲良	宮崎市立宮崎東中 1	大久保美音
国富町立木脇中 1	馬登結		

審査員

宮崎県美術協会会長 山本 祐嗣先生
びじゅつ教室 510 主宰 五十川和彦先生
生目台中学校校長 大澤由美子先生

五十川 和彦先生の講評

第3回目となる今回は応募数が昨年より多く、コンクールのレベルが一段上がったように感じました。

受賞作品に共通することとしては、構成力の優れた作品が選ばれており、なかでも中学生の作品は構成力に加えて、描写力や完成度の高さには目をみはる作品が多く、驚きがありました。

次回も多くの優れた作品を拝見させてもらえることを楽しみにしています。

※この絵画展は宮崎県ユニセフ協会サポート会員様にご協力いただきました

現在ご加入いただいている宮崎県ユニセフ協会サポート会員様

(株)坂下組 コマツ宮崎(株) 宮崎ガス(株) (株)東産業 (株)テレビ宮崎 (株)松岡林産 (株)宮崎太陽銀行
(株)コポレーション・クリエイト (株)丸商建設 (株)太信鉄源 昭和興産(株) (株)みゆき自動車 (敬称略)

宮崎県ユニセフ協会サポート会員募集中！

企業・団体が対象 1口 10,000円（3口以上）

宮崎県ユニセフ協会の活動を会費によって、絵画展開催、若者ボランティア育成事業などをご支援いただいております。
宮崎県ユニセフ協会機関紙「おりいぶ」（年2回発行）をお届けし、主催イベントやセミナーなどのご案内をします。

ユニセフ出前授業・学習会

宮崎県ユニセフ協会では、困難な状況の中で生活している世界の子どもたちの現状と「子どもの権利」や、ユニセフの取り組みについて、知っていただく出前授業・学習会を行っています。

2024年9月3日(火)

都城市立有水中学校 1年生 13名

【テーマ】持続可能な世界をつくるために



2024年11月6日(水)

高岡いきいき大学社会教育講座 10名

【テーマ】SDGs の取り組みについて



2024年10月9日(水)

宮崎大学教育学部 1年生 27名

【テーマ】ユニセフの活動を通してボランティアについて学ぶ



2024年11月22日(金)

宮崎市立東大宮中学校 1年生 27名

【テーマ】SDGs について



2024年10月29日(火)

宮崎市立広瀬中学校 2年生 97名

【テーマ】「子どもの権利」について考えよう



2024年12月2日(月)

高鍋東中学校 全学年 310名

【テーマ】「子どもの権利」について考えよう



募 金 活 動

ガザ緊急募金活動

2024年9月23日(日) コープみやざき柳丸店店頭

ボーイスカウト宮崎第3団・第4団の皆さん
ガザ緊急募金額合計 71,081円

ハンド・イン・ハンド募金活動

2024年12月8日(日) 宮交シティ バス停前
宮崎県ユニセフ協会

2024年12月21日(土) 宮交シティ バス停前
ひなたカレッジ(当協会の学生ボランティアグループ)

2024年12月22日(日) 宮崎山形屋前
ガールスカウト宮崎県連盟の皆さん
ハンド・イン・ハンド募金額合計 117,641円



ハンド・イン・ハンド協力企業・団体様

宮崎太陽銀行・宮崎日日新聞社・宮崎県医師会・宮崎県歯科医師会・宮崎県商工会連合会・虎彦・日向市観光協会
天領うどん・かどがわ温泉心の杜・布の樹(敬称略)

一般募金協力者様 (2024年9月1日~2025年2月28日)

生活協同組合コープみやざき 宮崎キネマ館 くすりのドリーム 布の樹 生目台東団地自治会
(株)コーポレーション・クリエイト(敬称略) ※個人の皆様方からもたくさんのご支援をいただいております
募金してくださった皆様、ボランティアとして参加して下さった皆様、ご協力ありがとうございました。

ユニセフは、世界の子どもたちの生れもった権利が守られ、学ぶ権利や遊ぶ権利が奪われないよう、そして尊厳のある生活が送れるよう、活動を展開しています。

宮崎県ユニセフ協会は、3月16日 Tテラス(カリーノの前)で、募金活動を予定しています。ユニセフ募金にご協力お願いします。

ゆうちょ銀行

振替口座: 00190-5-31000

口座名義: 公益財団法人日本ユニセフ協会

※通信欄に K1-450 と明記ください

※送金手数料が免除されます

活動日誌

2024年

9月 3日 (火)	ユニセフ出前授業「SDGsについて」	(有水中学校)
9月 7日 (土)	みやざきボランティア応援フェスティバル 2024	(宮崎市総合福祉保健センター)
9月 15日 (金)	ユニセフ協会 九州地区交流会	(鹿児島県ユニセフ協会)
9月 23日 (月・祭日)	ガザ人道危機募金	(コーポみやざき柳丸店)
10月 3日 (木)	絵画展作品審査	(宮崎市民プラザ中会議室)
10月 9日 (水)	ユニセフ出前授業「地域や社会のために貢献していこう」	(宮崎大学)
10月 9日 (水) ~20日 (日)	展示会「ユニセフと子どもの権利」	(都城市立図書館)
10月 20日 (日)	上映会「丘の上の本屋さん」 ユニセフ出前授業「子どもの権利ってなあに?」 トークイベント「都城の本屋さんと話そう」	(都城市立図書館)
10月 29日 (火)	ユニセフ出前授業 「子どもの権利について考えよう」	(広瀬中学校)
10月 30日 (水) ~11月 3日 (日)	第3回ユニセフ絵画展 「わたしたちの未来~今、考えること~」	(宮崎県立美術館 県民ギャラリー2)
11月 2日 (土)	第3回ユニセフ絵画展 表彰式	(宮崎県立美術館 アートホール)
11月 6日 (水)	ユニセフ出前授業 「高岡生き生き大学 SDGsの取り組み」	(高岡地区交流センター)
11月 10日 (日)	ひなたカレッジ交流会 「交流と今後の課題」	(和知川原公民館)
11月 12日 (火) ~22日 (金)	ユニセフパネル展「ユニセフと子どもの権利」	(宮崎太陽銀行本店)
11月 22日 (金)	ユニセフ出前授業「SDGsとユニセフの活動」	(東大宮中学校)
11月 24日 (日)	ユニセフ出前授業 子ども食堂「SDGsってなあに?」	(和知川原公民館)
12月 1日 (日)	パレット文化祭 2023 参加	(宮崎市男女共同参画センター パレット)
12月 2日 (月)	ユニセフ出前授業 「子どもの権利について考えよう」	(高鍋東中学校)
12月 8日 (日)	ユニセフハンド・イン・ハンド募金	(宮交シティ バス停付近)
12月 21日 (土)	ユニセフハンド・イン・ハンド募金(ひなたカレッジ)	(宮交シティ バス停付近)
12月 22日 (日)	ユニセフハンド・イン・ハンド募金(ガールスカウト宮崎県連盟協力)	(宮崎山形屋前)
2025年		
2月 15日 (土) ~16日 (日)	Out of KidZania in のべおか SDGs 特設コーナー参加	(延岡市役所)
2月 23日 (日)	ユニセフ出前授業 「ユニセフの活動」 ボーイスカウト第17団	(大塚地区交流センター)
毎月第3木曜日	運営委員会	【副会長 事務局スタッフ 運営委員】
毎月 1回	ひなたカレッジ ミーティング	【ひなたカレッジメンバー 事務局スタッフ】

SDGs 一口メモ

SDGs 目標 14

海の豊かさを守ろう

私たちが使っているペットボトルやビニール袋などのプラスチックゴミが
年間 900 万~1400 万トン（2016 年時点）海に流れ出ています



“海の資源を守り、大切に使おう”

(公財) 日本ユニセフ協会 賛助会員

賛助会員は、世界の子どもたちのために様々な活動を行っている
(公財) 日本ユニセフ協会の国内における活動と 27 の地域組織
の活動を会費によってご支援いただくものです。会員になると、
会員証を発行し、機関紙「ユニセフニュース」(年 4 回発行) と
宮崎県ユニセフ協会の機関紙「おりいぶ」をお届けします。

◎賛助会員は税額控除の対象になります

一般賛助会員	個人ならどなたでも 年間一口 5,000 円
学生賛助会員	18 歳以上の学生の方 年間一口 2,000 円
団体賛助会員	団体・法人・企業 年間一口 100,000 円

現在加入いただいている宮崎県内の**日本ユニセフ協会団体賛助会員様** (敬称略)

(株) コーポレーション・クリエイト (株) 宮崎放送 西部生コン(株) (株) NPK (株) 丸商建設

編集後記 今号よりコラム欄を作りました(連載予定)。初回は当協会の池ノ上会長のコラムを掲載いたしました。
昨年は都城市立図書館様のご支援のもと、展示会や上映会、トークイベント等を行い、都城にも活動の範囲を広げ
ることができました。 ユニセフの活動をより多くの皆様にご理解いただけるようこれからも活動に励みたいと思
います。 事務局 兼城

